

第18話 「散歩」

去年の秋から、僕は昼休みに散歩を始めました。既に散歩している上司と一緒に小川庁舎から旧小川給食センター→小川総合福祉センターから北回りで30分間で約3キロを歩いて小川庁舎に戻ります。

一年前は3人で歩きましたが、最近が多い時で6人で歩きます。メタボ対策、ストレス解消、腰痛予防など、始めた動機は皆それぞれに健康の理由があります。仕事の都合で全員が揃う日はほとんどないですが、真夏の猛暑にも真冬の厳寒にも負けず、歩き続けています。参加回数の割には、健康の成果が得られていると感じます。



しかし、成果は他にもあります。同じコースを一年中歩いていると、様々な発見があります。日々の季節の移りにも気付き、色々と勉強になりました。

例えば、秋の紅葉を楽しんだ後、ナラの木の葉がそのまま春まで落ちずに残ることを初めて知りました。田圃は春の田植えから秋の稲刈りまで、稲の成長、開

花、実りの状況を自分の目で確認できました。今年の夏、カラスは一定の間隔で電線に並んで人間のように「あっち〜」のポーズを取って猛暑をしのいでいることも見られました。

発見は自然だけではありません。まほろばの湯の前を歩いていると、年中、商売繁盛を確認できます。ぼらーれの前を通ると、僕の畑で使っている堆肥はいつ入荷したのか、イチゴハウスの前を通ると、イチゴはいつ出荷するのかが予測できます。それぞれの現場職員は昼休みなので見かけませんが新しい看板の設置、路面修復、建物の建築など数多くの仕事も自分の目で確認できます。

小さな「ありがたみ」もあります。夏は緩やかな坂を登った後、散歩後半は木陰を大切に歩いて歩きます。夏のアスファルトの熱は靴に伝わってきて不快ですが、冬には気持ちいいです。去年は北風対策として生やしたヒゲはあまりにも温かく、同僚のからかいは気になりませんでした。

那珂川町は広く、車で移動することが多いです。また、部屋の中にエアコンや暖房を付けて過ごすのは気楽です。しかし、那珂川町のスローライフを楽しむためには、自分の足が一番ですね。

町税務課で使用する封筒の広告主を募集します！

町では、行財政改革推進計画に規定されている自主財源確保のための有効資源活用の一つとして、町広報紙等への有料広告の掲載を実施しています。

今回は、平成23年4月以降に税務課で使用する納税通知書用の封筒に掲載する広告を募集します。納税通知書は町内の世帯（一部町外者を含む）に広く送付されますので、PR効果は絶大です。この機会に、ぜひご活用ください。

1. 広告の枚数及び金額

町・県民税、固定資産税、軽自動車税及び国民健康保険税の4種類で合計約23,000枚の納税通知書の封筒すべてに広告が掲載されます。広告料は封筒1枚につき3円となります。

2. 納税通知書の発送時期

- ①町・県民税用封筒 (約5,000枚) …来年6月発送
- ②固定資産税用封筒 (約8,000枚) …来年4月発送
- ③軽自動車税用封筒 (約4,500枚) …来年4月発送
- ④国民健康保険税用封筒 (約5,500枚) …来年7月発送

3. 広告の掲載位置

封筒裏面の町が指定する位置とし、広告枠の大きさは縦40mm、横140mmとする。

4. 申込方法等

企画財政課に備え付けの申込書に必要事項を記入し、企画財政課広報広聴係へ応募願います。また、申込書は町ホームページからもダウンロードできます。

(<http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp/>)

5. 募集期間

10月14日(木)～22日(金)

6. デザイン等

印刷物は、黒色または町の指定する色の一色刷りとなります。広告物の版下・デザイン等の製作は申込者の負担となります。申し込みの際は完全な電子データで提出願います。枠内左上に「広告」の表示(ゴシック体、文字サイズ14ポイント)を必ず入れてください。

7. 掲載の決定

申し込みされた広告の内容を審査のうえ、掲載の可否を通知します。公の秩序または善良な風俗に反するものなど掲載することが妥当でないと町長が認めるものは拒否されます。また申し込み多数の場合は抽選により決定します。

8. 問い合わせ

企画財政課 ☎0287-92-1114

100歳 青木 喜代さん(小川)

100歳 鈴木 ツマさん(富山)

100歳 鈴木 リカさん(谷川)

101歳 大久保 一二さん(馬頭)

101歳 橋本 イチさん(小川)

101歳 塚原 ヒデさん(芳井)

101歳 板橋 ツヤさん(小川)

101歳 内田 モトさん(盛泉)

101歳 笠井 ミツさん(健武)

101歳 倉持 クニさん(久那瀬)

101歳 大金 國七さん(和見)

102歳 関谷 ミユキさん(三輪)

102歳 大谷 チヨさん(小口)

107歳 磯田 クメさん(馬頭)

100歳以上長寿ランキング

長年にわたり地域社会の発展に尽してきた高齢者を敬い、町では、「敬老の日」に際し、75歳以上の方全員に記念品を贈り、長寿を祝いました。

また、行政区域を中心とした地域の皆さんや実行委員会が中心となって、9月12日、14日、19日の3日間、町内18会場と2施設で敬老会が開催され、それぞれ趣向を凝らして、招待者の皆さんを持って成しました。

今年、75歳以上の高齢者は、昨年より41人増えて、3,415人です。



田町地区合同敬老会

長寿を祝い乾杯!

華麗なるフラメンコの舞



記念品を代表して受領する小杉美江子さん(片平)



招待者の皆さんと一緒に“ふるさと”を合唱



小川幼稚園児の可愛い“よさこい”の踊り



片根地区敬老会

まほろば語り



富山地区敬老会

しづくの会による琴の演奏



大山田下郷地区敬老会

お祝いのハワイアンダンス